



# かぞ 市議会だより

発行日／平成29年8月15日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<http://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第32号◎

## 目次

第2回定例会のあらまし……………	P 2～3
議案の審議結果・常任委員会の審議内容…	P 5
議案に対する討論……………	P 13
第1回臨時会の報告……………	P 15

議案に対する質疑……………	P 4
市政に対する一般質問……………	P 6～13
常任委員会等の改選……………	P 14
議員活動紹介……………	P 16

かぞ どんとこい! 祭り (加須駅北口周辺の中心市街地において)

## 第2回 定例会の あらまし

平成29年第2回定例会は、6月15日から6月30日までの16日間の会期で開かれました。

今定例会におきましては、平成29年度一般会計補正予算をはじめとした市長提出議案9件を審査し、7件を原案可決、2件の人事案件に同意しました。

なお、詳細につきましては、5ページをご覧ください。

# 一般会計補正予算等 可決

主な議案の一部を紹介  
します。

### 一般会計補正予算 (第1号)

・公立保育所施設整備事業  
(75万1千円)

・ 騎西保育所の空調機の  
移設及び更新に要する経  
費です。



・ 済生会病院誘致事業

(103万7千円)

市内に建設する済生会  
新病院の用地の造成に向  
け、既存の水路の付け替  
えを実施するため、設計  
委託に要する経費です。

・ 担い手育成支援事業

(983万6千円)

地域の担い手の育成・  
確保を推進するため、国  
の経営体育成支援事業を  
活用し、地域農業の中心  
となる経営体が融資を活  
用して経営改善・発展に  
取り組むため、農業用機  
械等の導入に係る経費の  
一部を助成するためのも  
です。

穀物乾燥機



コンバイン



・ 道路維持管理事業

(3060万円)

・ 幹線道路新設改良事業

(1550万円)

・ 生活道路側溝事業

(650万円)

・ 生活道路新設改良事業

(444万円)

安全で快適な道路環境  
の確保を図るとともに、  
継続して実施している事  
業の早期完成を目指す事  
業の打替えや側溝の整  
備、道路の拡幅等を実施  
するための経費です。



事業により改良された道路の例

・ 枝線用排水路改修事業

(2235万円)

・ 溢水対策整備事業

(1850万円)

まちづくりの基盤の一  
つである排水路の改修及  
び浸水被害の解消のため  
の道路かさ上げについ  
て、現在実施している事  
業を継続して実施するた  
めの経費です。

・ 文化・学習センター管  
理運営事業

(1945万4千円)

土地開発基金を活用し  
てパストラルかぞ北側進  
入路用地の借地を解消し  
ましたが、当該用地を土  
地開発基金から買い戻す  
ための経費です。

・ スポーツ施設整備事業

(2250万6千円)

加須市民運動公園野球場再整備工事に対して、4月に独立行政法人日本スポーツ振興センターから、本市に対し平成29年度スポーツ振興くじ助成金1億円の交付内定通知があったことを受けて、財源を変更するとともに、検討しながらも当初予算に計上することができなかつた加須市民運動公園屋外トイレ改造工事に要する経費です。



改造工事対象トイレ



**国民健康保険事業特別  
会計補正予算(第1号)**

(1235万1千円)

歳入である現年度の前期高齢者交付金概算額の決定による増額及び平成27年度同交付金の精算額が確定したことにより、その額が当初の見込みを上回ったため、増加分を計上するとともに、保険者間において拠出金負担の不均衡を調整する仕組みが改正されたことを受け、歳出である「前期高齢者納付金」及び「同事務費拠出金」の額が当初予算額を超過したため、その増加分を措置し、予備費により収支の均衡を図るものです。

**介護保険事業特別会計  
補正予算(第1号)**

(591万5千円)

8月から市民税課税世帯における高額介護サービス費の自己負担限度額

が引き上げられること、

また、平成30年度から介護保険料の算定に用いる合計所得金額の要件が見直されることに伴い、現行の介護保険システムを改修する必要があるため、国のシステム改修事業補助金及び同会計の平成28年度の繰越金を財源として、当該システムの改修のために要する経費です。

**条 例**

◇加須市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例

例 済生会新病院の本市への建設を積極的に支援し、本市の医療体制の確保を図るため、職員を派遣することができる団体に社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県済生会栗橋病院を加えるものです。

**人 事 案 件**

【加須市教育委員会委員の任命について】

◇教育委員会委員

小林 義之氏 (再任)

(栄在任)

【加須市公平委員会委員の選任について】

◇公平委員会委員

小出 五郎氏 (再任)

(北下新井在任)

◇工事請負契約の締結

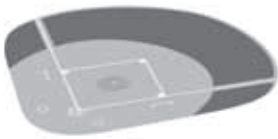
◇加須市民運動公園野球場再整備工事

・請負金額

3億2292万円

・請負業者

丸和工業株式会社加須支店



**永年勤続議員表彰**

定例会初日に議場において、全国市議会議長会及び埼玉県市議会議長会並びに加須市長から、永年にわたり地方自治の発展と市政の振興に貢献した功績により、7名の議員が表彰されました。



柿沼 秀雄議員

【全国・埼玉県市議会議長会表彰】



小林 利一議員

【全国・埼玉県市議会議長会表彰】



大内 清心議員

【全国・埼玉県市議会議長会表彰・加須市自治功労表彰】



小勝 裕真議員

【全国・埼玉県市議会議長会表彰・加須市自治功労表彰】



森本 寿子議員

【加須市自治功労表彰】



齋藤 和雄議員

【加須市自治功労表彰】



田中 良夫議員

【加須市自治功労表彰】

# 私たちが慎重に チェック

## 可決された 主要な議案と 疑質

**加須市公益的法人等への職員  
の派遣等に関する条例の一部を  
改正する条例**

**議員** 加須市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例を提案した経緯をお伺いします。

**健康医療部長** 去る5月8日開催の埼玉県済生会支部理事会において、「加須市に200床規模の急性期病院を建設する」旨の基本方針が決定されたことを受け、済生会新病院の本市への建設を積極的に支援し、本市の医療体制の確保を図るための条例改正でございます。

具体的には、済生会栗橋病院が病院施設整備計画を策定する体制を整備するに当たり、計画策定に携わる市職員の派遣について相談がありましたので、その受け皿として対応するものでございます。今後、市職員の派遣を要請された場合には、速やかに対応してまいります。

**加須市手数料条例の一部を改正する条例**

**議員** 低炭素建築物の認定手数料の額の根拠及び申請の見込数についてお伺いします。

**建設部長** 国から示された審査に係る想定所要時間を参考に加須市職員の1時間当たりの人件費をもとに算出し、簡易な審査の場合、延べ床面積が300平方メートル以下の建築物は9万1000円、300平方メートルを超えた建築物は15万8000円となります。

これまでの実績といたしまして平成26年度4件、平成27年度1件、平成28年度1件となっており、条例の一部改正した後の認定申請の見込みは極めて少ないと考えております。



**工事請負契約の締結について**

**議員** 加須市民運動公園野球場の整備工事の概要についてお伺いします。

**生涯学習部長** 野球場の規模は変えずに施設設備の充実を図るものです。選手の安全対策として、内外野フェンスへの緩衝材の設置やグラウンド内側の側溝への一部ゴム製安全ふたの設置などを行います。また、来場者や利用者の安全対策として、一塁側及び三塁側の防球ネットの一部を高さ25メートルとし、ネットの張り替えを実施します。また、管理棟の建替え、観覧席の増設、ダッグアウトの改築、選手名ボードの新設、ブルペンのグラウンド外への移設、スプリングラーの自動化、スピードガンの導入、放送設備の更新等を実施します。さらにバリアフリー化を図るためスロープや多機能トイレを設置してまいります。

**議員** 今年度から公共工事を請け負う指名業者は各種社会保険への加入が義務化されており、予定価格には雇用保険、健康保険、介護保険料、厚生年金などの法定福利費が算入されております。元請事業者に対し、下請事業者が法定福利費の内訳を明示した見積書により支払いを行うことの指導徹底についてお伺いします。

**総合政策部長** 平成29年度以降、社会保険に加入していない事業者の競争入札参加資格者名簿への登載を認めておりません。また、元請事業者に対し、下請事業者との契約に当たっては見積書に法定福利費の内訳を記載することを条件として明示し、提出された見積書に基づき、必要経費として適正に算定するよう入札通知書及び一般競争入札の場合は告示により周知をしております。今後につきましても、入札時や発注者としての市の監督業務等の機会を通じ、注意喚起及び周知啓発を図ってまいります。

## 平成29年第2回定例会 議案の審議結果

○賛成、×反対

議案番号	議案名	会派名					議決結果
		新政会 (9人)	創政会 (9人)	民進党 (2人)	公明党 (4人)	日本 共産党 (4人)	
67	平成29年度加須市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
68	平成29年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
69	平成29年度加須市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	×	可決
70	加須市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
71	加須市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
72	工事請負契約の締結について (加須市民運動公園野球場再整備工事)	○	○	○	○	○	可決
73	損害賠償の額を定め、和解することについて	○	○	○	○	○	可決
74	加須市教育委員会委員の任命について	無記名投票による賛成多数					同意
75	加須市公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	同意

# 常任委員会の審議内容

総務常任委員会は、6月27日、付託された一般会計補正予算の1案件について審査を行いました。なお、委員会の主な審査内容は次のとおりです。

### 総務常任委員会

1 議案 可決

委員長 小勝裕真  
副委員長 松本英子  
委員 齋藤理史  
中條恵子  
小坂 裕  
酒巻ふみ  
吉田健一  
鈴木久才  
小林信雄  
小坂徳蔵

#### 《一般会計補正予算(第1号)》

#### ・公共施設等再整備基金事業

**問** 地籍調査の再調査の状況は。

**答** 再調査については、平成28年度から実施しており、再調査の1地区目の飯積1地区

では、測量、地権者の立会い、杭入れ等がすべて終了して

います。地権者の協力のもと、前半工程については、無事完了しました。

#### ・済生会病院誘致事業

**問** 誘致に係る水路付替え工事の実施時期は。

**答** 具体的には決まっていますが、来年度の当初、または本年度の補正予算で、いつでも工事が発注できるように、早めに測量設計を行うための予算措置をしました。

#### ・担い手育成事業

**問** 加須市内の認定農家の状況は。

**答** 市内の認定農家は、平成29年4月1日現在で、計268経営体となっております。

うち加須地域80、騎西地域94、北川辺地域60、大利根地域34となっております。

#### ・文化・学習センター管理運営事業

**問** 用地の借地の状況は。

**答** 借地は今回の用地取得で残り2筆となり、それぞれ面積は817平方メートルと693平方メートルで、平成17年から30年間の土地賃貸借契約を締結しています。

#### ・スポーツ施設整備事業

**問** 加須市民運動公園の屋外トイレの改造内容は。

**答** 加須市民運動公園の中央東屋の東側のトイレが対象となり、29・8平方メートルの大きさで、男子トイレ、女子トイレ、多目的トイレがあります。うち、多目的トイレを活用して改修し、男子トイレを1か所から3か所、女子トイレを3か所から5か所に増設するものです。

268経営体となっております。



# ここが聞きたい！ 市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では、19人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に7～13ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

## 一般質問事項（質問順）

- 1 酒巻ふみ議員（新政会）
  - 加須市国民保護計画について
  - 「武力攻撃事態」、「緊急対処事態」から市民の生命、身体、財産を守るための対処について
- 2 森本寿子議員（公明党）
  - 若者支援について
  - 市民の消費生活の安定と向上について
  - CO2削減に向けた取り組みについて
- 3 竹内政雄議員（創政会）
  - 加須駅南口開発について
  - ふるさと納税について
  - (株)かぞ農業公社について
- 4 小勝裕真議員（新政会）
  - 加須市の医療体制について
  - 加須市携帯・スマホガイドラインについて
  - スポーツ・レクリエーションの振興について
- 5 池田年美議員（公明党）
  - 手話言語条例の制定について
  - 健康長寿の取り組みについて
  - 公共施設及び小中学校のトイレ洋式化について
- 6 齋藤和雄議員（新政会）
  - 国道125号バイパスについて
  - 健康増進について
  - 道路の維持管理について
  - 工業団地整備の推進について
- 7 大内清心議員（公明党）
  - 市民との協働で加須市の更なる魅力発信のために
  - 災害時における避難所等でのお湯等飲料の確保について
  - タブレットを使った窓口支援について
  - 乳がん早期発見のために
- 8 栗原肇議員（新政会）
  - 地域リーダーの育成対策について
  - 現場代理人等の常駐業務及び兼務について
  - 市内の建設業を回復するための取り組みについて
  - 首都圏氾濫区域堤防強化対策について
  - マムシ対策について
  - 防災行政無線について
- 9 小坂裕議員（創政会）
  - 騎西城南産業団地北側の土地利用推進について
  - 加須市の農業政策について
- 10 吉田健一議員（創政会）
  - 加須市公立幼稚園再整備計画について
  - 騎西総合支所の3階の活用について
  - 旧騎西高校前の道路整備について
- 11 新井好一議員（創政会）
  - 洪水に備える・逃げ遅れゼロを目指し、
  - 平成29年度「日本遺産」の認定について
- 12 野中芳子議員（民進党）
  - 健康寿命の延伸について
  - 定住促進事業について
- 13 中條恵子議員（公明党）
  - 災害に強いまちづくりを指して
  - 「東京2020オリンピック・パラリンピック教育」について
  - 就学援助制度について
  - 商工業の継承・発展のために
- 14 柿沼秀雄議員（新政会）
  - 加須市の定住社会に向けて
  - 観光資源について
  - 新橋の取り組みについて
- 15 鈴木久才議員（創政会）
  - 南町1区2区3区4区境界東西道路の道路幅員と整備について
  - 市内の工場流出防止について
- 16 及川和子議員（日本共産党）
  - 病気等緊急時学校の対応について
  - 高齢者が住み続けられるまちづくりについて
  - 市民のいのちと財産を守る
  - 水害時の避難計画について
- 17 松本英子議員（日本共産党）
  - 市立図書館の運営について
  - 大和根地域の基幹排水路の整備促進について
- 18 佐伯由恵議員（日本共産党）
  - 高齢者が安心できる介護保険制度について
  - 市民のいのちと健康を守る保健事業について
  - 総合支所の行政サービス体制について
  - 市内上空の飛行訓練の騒音被害について
- 19 小坂徳蔵議員（日本共産党）
  - 国民健康保険の広域化について
  - 公立学童保育の待機児童の解消について
  - マイナンバー漏洩防止について
  - 「同和」団体との関係について



## 市民の生命を守る

### 武力攻撃事態、緊急対処 事態から市民を守るには

酒巻 ふみ 議員

答弁…武力攻撃事態は、まずは外交関係等、国において責任を持って対処していただくことが必要であると考えております。

酒巻 テレビや新聞でも伝えられているように、具体的な対応としては、界中が心ないリーダーにまず避難すること、海に近い県では危機感になれば、普段行っている水害あるいは震災に対する訓練が、いざという時の武力攻撃に対する避難訓練が行われていま

本市においても国民保護つものと考えており、護計画が策定されております。今後、防災について、緊急対処事態から市民の生命、身体、財産を守るための考え方についてお伺いします。

市長 市の国民保護計画は、基本的には防災計画に準じて対処していくこととなりますが、対処の係、それに続く安全保障仕方としても、攻撃するという形で、国において側は武器を持っていると責任を持って対処していることが自然災害と異なると考えております。

## 消費者被害防止サポーター

### 市民の消費生活の安定 と向上について

森本 寿子 議員

答弁…埼玉県消費者被害防止サポーターの皆様が、地域で活発に活動できるような支援を行ってまいりたいと考えております。

森本 平成28年に加須市消費生活センター条例が施行され、加須市消費生活センターを設置、また平成29年6月には、改正消費者契約法が施行され、特に高齢者を悪徳商法から守るため、不当な方法で結ばれた契約の取消し及び消費者を一方的に不利にする契約条項を無効とし認めない規定が一層強化されました。さらに、埼玉県の取組みとして、地域で消費者啓発講座の講師や、高齢者の見守りなどを行う消費者被害防止サポーターの養成を行い、悪質商法防止の啓発に取り組んでいますが、本制度の今後の消費者被害防止サポーター活動についてお伺いします。

副市長 消費生活を取り巻く環境は近年大きく変

## 今後のまちづくり

### 加須駅南口の開発について

竹内 政雄 議員

答弁…農地法の規制など、土地利用に関する課題がありますが、議会と相談をしながら、あるべきまちづくりにしていくことが、地元の要望に添えるということであると考えております。

竹内 加須駅南口から約400メートルの4万平方メートルの土地に済生会栗橋病院の一部機能の移転が決まり、土地の買収も完了し、建設予定地の整備が始まる予定であります。

加須駅南口には面積約数十ヘクタールの広大な優良農地があり、病院を中心としたまちづくりが、大いに期待されます。今後の計画的な土地利用や、企業誘致による自主財源の確保及び雇用創出のためにも加須駅南口の開発は重要な課題であると思いますが、加須駅南口の開発の認識と考えをお伺いします。

市長 加須駅南口に済生会新病院の建設が決定し、この実現に向けて全



## 医療体制の充実

### 加須市の医療体制について

小勝 裕真 議員

答弁…加須市のまちづくりにおいて、欠けていた医療面での充実が図られる方向付けができたことから、この実現に全力を挙げて対応してまいります。

小勝 急性期医療を提供する病院の加須市への立地は、50年来の市民の悲願であります。5月8日に開催された埼玉県済生会支部理事会で加須市に200床規模の急性期病院を建設するという基本方針が決定されました。これを受けて市長を本部長とするプロジェクトを設置し、さらに病院からの要望により、市職員を派遣する準備が進められております。また、西山救急クリニックは8月に開院予定であり、市の医療体制は大きく前進します。現在までの経緯を踏まえ、今後に向けた考えをお伺いします。

市長 市民の皆様から要望の強かった中核病院の誘致につきましては、埼玉県済生会支部理事会において、基本方針を決定していただきました。実

現までにはさまざまな課題もありますが、この方針に沿って早期に実現していただきたく、加須市として全面的な支援をしてまいりたいと存じます。

また、加須市に建設される病院が、加須市民はもとより周辺市民の皆様にとりましても有益なものとなることを願っております。さらに、西山救急クリニックも開設に向け、スタッフの確保等を進めている状況であり、救急医療面でのレベルアップが図れるものと大いに期待しております。いづれにいたしましては加須市のまちづくりにおいて、欠けていた面である医療の充実が図られることから、この実現に向け全力を挙げて対応してまいりたいと存じます。

## 共生社会の実現

### 手話言語条例の制定は

池田 年美 議員

答弁…共生できる社会を目指すため、今後、手話言語条例の制定に向けて調査検討をしてまいりたいと考えております。

池田 全国的にも、また、埼玉県内でも徐々に手話言語条例が制定されている状況です。

健康者も障がい者も同じように生きる共生社会の実現が求められています。聴覚障がい者も地域社会の一員として、情報が保障され、自由に生きていく権利があります。手話が言語として認められ、手話を自由に使うことのできる環境をつくることや、手話を多くの方に広め、理解していただくことが必要であると思っております。

先日、加須市聴覚障害者協会による手話言語条例の学習会に参加したところ、手話を広めることを通じて聴覚障がい者への理解を広めたいという願いを感じました。こう

した願いに対し、手話の普及を図る手話言語条例の制定についての考えをお伺いします。

市長 手話は言語であるということを確認し、聴覚障がい者の方と意思疎通する上で重要なツールであると考えております。市においては、平成28年9月、手話通訳者が確保できたことにより、市直営による「手話通訳者派遣事業」がスタートできたところでございます。

手話言語条例の制定につきましても、聴覚障がい者を含めて市民の方々がお互いに尊重し、共生できる社会を目指していきたいという考え方をもち、今後調査検討をしてまいりたいと考えております。

## 土地の利活用

### 工業団地整備の推進について

齋藤 和雄 議員

答弁…圏央道整備による企業立地のニーズがあることも念頭に置き、農地法等の規制の状況を十分鑑みながら、取り組んでまいります。

齋藤 工業団地整備による企業立地が進むと、新たな雇用場が創出されるため、若年層をはじめとする人口の定着が進み、地域経済が活性化され、財政を安定させるための税収増を図ることができると、多くのメリットがあります。このようなことから、企業誘致は雇用の拡大や地元への経済波及効果で即効性があるとして、工業団地の整備が多くの自治体で行われてきております。

加須インターチェンジ東地区産業団地の進捗状況を踏まえ、また民間事業者による開発を含め、今後の土地利用についての考えをお伺いします。

市長 市としては、総合振興計画基本構想の土地利用の方針に基づき、雇用の場の確保と市財政へのプラス効果が期待できることから、工業適地の確保と企業誘致を積極的に推進してまいりたいと考えております。

加須インターチェンジ東地区産業団地につきましては、県の第3次田園都市産業ゾーン基本方針の先行事例であると考えられております。しかしながら、本市は全体の約8割が農業振興地域のため、開発が可能となる区域は限られており、県も農業振興地域における開発の規制を緩和したものではありません。従って、圏央道整備による企業立地のニーズがあることも念頭に置き、農地法等の規制の状況を十分鑑みながら、積極的にこの課題について取り組んでまいります。



## 自己触診普及啓発

### 乳がん早期発見のために

大内 清心 議員

答弁…乳がんの自己触診方法について、ホームページへの常時掲載に向け検討するほか、検診会場や健康まつり会場での啓発により、周知してまいります。

大内 乳がんは現在、我が国で最も増加率の高いがんの一つであります。がんの唯一自分で発見できるがんでもあります。他市では、ホームページに分かりやすく乳がんのセルフチェック方法を掲載するなど、若い女性へ早期発見を促す取り組みを行っています。

また、定期的な自己チェックの時期や回数、目安、視診と触診の方法についてイラスト入りで解説するとともに、検診の受診を呼びかける「乳がんチェックシート」を健康診断時に無料で配布しているところもあります。本市における自己触診方法のホームページ掲載と「乳がんチェックシート」の配布について考えをお伺いします。

## 地域リーダーの育成

### 地域リーダーの育成対策は

栗原 肇 議員

答弁…市民活動の底上げと活動のけん引役となる地域リーダーの育成を図りながら、市民と行政の協働によるまちづくりの推進に努めてまいります。

栗原 まちづくりの基本である人材を育成し、さまざまな場面で活躍すること、すばらしいまちづくりが自然にできると思えます。個性豊かなまちづくりを進めるためには、アイデアと実行力のある地域リーダーを育成し、活動を支え、活用していくべきだと考えます。住民の中から盛り上がった意欲を生かし、今後のまちづくりの中心とするために、人材を育成することが重要であります。地域リーダーの育成対策についての考えをお伺いします。

また、「市民主体の「まちづくり市民会議」や「加須市市民活動ステーション」（通称・くらくら館）などへの支援は各団体の活性化のみならず、後継者の育成にもつながるものと考えています。このほか、毎年「全国地域リーダー養成塾」にまちづくり団体や職員から希望者を募り、派遣してまいります。今後、さまざまな取り組みを通じて、市民活動の底上げと活動のけん引役となる地域リーダーの育成を図りながら、市民と行政の協働によるまちづくりのさらなる推進に努めてまいります。

## 土地利用促進

### 騎西城南産業団地のさらなる土地利用促進は

小坂 裕 議員

答弁…最終的には市にとって、絶対プラスになるという視点に立って、全力を挙げて取り組んでまいりたいと考えております。

小坂 本年2月、圏央道が茨城県内で全線開通し、交通アクセスは飛躍的にアップしました。そのため、企業の立地ニーズが非常に高まってきており、県としても市としても、産業団地の用地の確保が喫緊の課題となっていると思っております。

騎西城南産業団地北側の開発は、農業振興地域内の農用地区域であることから、いろいろなハードルがあることは、理解しております。しかし、そのハードルを越えることが必要であると思っておりますが、考えをお伺いします。

この点をどう乗り越えていくかということにつきましては、さまざまな方法について研究しながら、最終的には市にとって、絶対プラスになるという視点に立って、全力を挙げて取り組んでまいりたいと考えております。

## 幼稚園再整備計画

### 公立幼稚園の再整備計画について

吉田 健一 議員

答弁…公立幼稚園再整備計画に沿って、今後適切に着手してまいりたいと考えっております。

吉田 公立幼稚園再整備計画では、13園中、8園が維持修繕等を、樋遣川幼稚園と大越幼稚園は統合し、樋遣川幼稚園を耐震化大規模改修を行うものです。また、志多見幼稚園は認定こども園化を視野に入れ検討し、騎西中央幼稚園、騎西南幼稚園は建替えを行う計画です。両園とも50年を経過しているものの、耐力度の検査では問題がないという結果がでていますが、現状は増築して園自体が狭く、廊下は雨が降れば移動するとき弱い風でも濡れてしまう状況であります。この2園をいかにスピードをもって計画の実現に向けていくのか考えをお願いします。

市長 幼稚園行政の中で、施設の再整備をどう

## 洪水に備える

### 要援護者の避難対策は

新井 好一 議員

答弁…災害時要援護者名簿の登録が円滑な避難支援のために不可欠であることから、制度の周知を図り、名簿の充実に努めてまいりたいと考えております。

新井 災害時に逃げ遅れしてしまう方は、災害の例を見ると災害時の要援護者です。加須市全体では災害時要援護者制度に約5千400人が登録しております。しかし、登録されていらない高齢者や介護認定者を含めると2倍以上になります。具体的な課題として、災害弱者や災害時要援護者に対する洪水災害時における避難支援対策についての考え及び介護施設や障害者施設における避難への指導についてお伺いします。

福祉部長 洪水災害は一定の予測が可能であることから、タイムラインに基つき計画的な情報提供や避難誘導を進めているところであり、その際、災害時要援護者名簿

## 健康寿命のまち

### 市全体で健康寿命の延伸を

野中 芳子 議員

答弁…今後も市民との協働により、さまざまな取組みを展開し、埼玉一の健康寿命のまちの実現に向け、努力してまいりたいと考えております。

野中 市では特定健診やがん検診等の受診率向上のために、個別に通知するなどさまざまな手法で取り組んでおります。その結果、徐々に受診率は上昇しているものの、目標値まではいま一つであると思います。

健康管理に職場の力が大きく影響することは健康器具メーカーのタニタの取組みにより、よく知られておりますが、検診率の向上、食育等健康づくりの意識啓発に市内事業者の協力を得て市全体で取り組むことを提案し、併せて課題と今後の取り組みについてお伺いします。

健康医療部長 市内企業等との連携も、市民の健康づくりに有効であると思っておりますので、今後は、



## 災害対応

### ヘリサインの設置、ドローンの活用への考えは

中條 恵子 議員

答弁…ヘリサインの設置は、実際に可能かどうかを調べる必要があると思います。また、ドローンの活用は、災害等に役立てる方向で検討してまいりたいと考えております。

中條 ヘリサインは施設の屋上などに施設名、番号等を表示し、災害等の緊急時にヘリコプター等に人命救助や救済物資の運搬ができる場所を速やかに伝える目印となります。

また、ドローンは、災害対策や防災力の強化、野生鳥獣対策などの環境対策や農業対策、シテイプロモーションにおける活用、観光や建設などの分野での活用が見込まれます。

災害に強いまちづくりを目指して、ヘリサインの設置とドローンの導入についての考えをお伺いします。

市長 災害に強いまちづくりのため、ヘリサインやドローンは新たなツ

## 観光資源

### 観光拠点としての三県境のさらなる進捗について

柿沼 秀雄 議員

答弁…三県境を新たな観光拠点として推進するため2市1町で連携し、来訪者を増やすことができるよう積極的に事業を進めてまいりたいと考えております。

柿沼 今、話題になっております三県境ですが、テレビ、新聞等で多数取り上げられ、全国各地から、最近では外国の方も三県境においでになるような話も聞いております。市にとって素晴らしい観光スポットになっていくという気がいたします。

三県境の今後について、いろいろな形で協議を重ねていることも聞いておりますが、その進捗状況についてお伺いします。

北川辺総合支所長 平成28年度におきましては関東どまんなか連携事業として、地方創生加速化交付金を活用し、パレットの作成、三県境バーガーの試食販売、三県境モバイルスタンプラリーの実施、記念写真ボードの製作を行い

## 道路整備

### 南町1区から4区境界東西道路整備について

鈴木 久才 議員

答弁…安全性の向上及び道路線形の幅員差解消のため、この道路に接して建築行為が生じた場合には、5.5メートルの幅員に自主的な後退の協力を引き続きお願いしてまいります。

鈴木 対象の道路は、南町4町内の中央を貫く南町のメイン道路です。真つすぐな水路のある道路の南側に対し、北側は大きく刃こぼれしたのこぎり状態です。通学路、通勤路、さらには、高齢者が行き交う生活道路となっており、駅から徒歩4分のところから20分ぐらいに位置する道路で、道路環境は悪くなるばかりで改善される様子が全く見られません。危険極まりない場所ばかりの南町のメイン通りであります。なぜ、こんなことになってしまったのか、また、改善が可能なかをお伺いします。

建設部長 市道6038号線の道路線形に部分的な幅員差が生じている経緯については、当初、建築基準法第42条第2項に該当し、道路に接して建

## 避難 避 域 広

### 北川辺地域の避難計画の整備は

及川 和子 議員

答弁…広域避難は、シミュレーション等も重ねていく必要がある、栄・火打沼避難場所は、命を守る意味で、有効活用していく場所にしていかなければならないと考えております。

及川 広域避難時におけるバス事業者との協定を結び、市全体で広域での洪水避難訓練を行いました。この広域避難を安全にしっかりと行うことが、全ての市民の安全につながる大事なことであり、考えます。今回の輸送訓練をもとに、より詳細なシミュレーションを早期に行うことが必要です。また、栄・火打沼避難所に投光器や簡易トイレ、水などを備蓄できる備蓄倉庫の設置を国と結ぶ管理協定の中に盛り込むように進めていただきたいと思いますが、考えをお伺いします。

市長 今回、広域避難訓練を実施したことは、北川辺地域の皆様に広域避難が必要であるということを知っていただく意味

## 整備 排水路 基幹

### 大利根地域の基幹排水路の整備促進について

松本 英子 議員

答弁…今後も大利根地域の浸水被害の解消については、市と土地改良区とが一緒に頑張ってしっかりと努力を重ねてまいりたいと考えております。

松本 大利根地域には稲荷木落排水路と十王堀排水路の二つの基幹排水路があります。この二つの排水路を整備することにより、大利根地域の浸水被害を解消することができ、ます。稲荷木落排水路の整備については、計画どおり工事を進め、今年度の事業費（2億円）同様の予算を毎年確保し、5年間で事業を完了することが出来るよう、予算の確保を国・県に要望していただきたいと思います。

次に、十王堀排水路改修については、国の補助事業として早期に事業化されるよう、国・県への要望活動を強めるよう提案しますが、考えをお伺いします。

市長 稲荷木落排水路に

## 事業 保健

### 市民のいのちと健康を守る保健事業について

佐伯 由恵 議員

答弁…専門グループがどの地域であっても、日程を調整し、対応する体制は整ってまいりました。今後も保健業務の適切なあり方については、常に検討してまいりたいと考えております。

佐伯 第2次健康づくり推進計画の策定に当たり、健康意識調査が実施されました。その結果から、市民の生活習慣を改善し、健康意識の醸成を図ることの重要性を感じました。きめ細やかな生活習慣予防の保健指導、健診の重要性と普及啓発、食生活改善の栄養指導、情報の提供などが調査結果の市民の声から、もっと必要なのではないか、もっときめ細やかな保健指導が必要ではないかと受け止めました。

市民のいのちと健康を守るため、保健師等が地域に出向き、よりきめ細やかな保健指導を行うための体制づくりが必要だと思いますが、考えをお伺いします。

市長 これまで保健センターの望ましいあり方について、検討を重ねてまいりました。その結果、4月から、事業ごとに保健師等の専門職を集中的に投入し、地域地域に向い、事業執行に当たっていきな形を採用しました。これにより、専門グループがどの地域であっても、日程を調整し、対応する体制は整ってまいりました。この形で、市民ともども保健行政がスムーズに展開され、その効果がきちんと反映できるように地域になることを願っています。

保健業務の適切なあり方については、今後も常に検討してまいりたいと考えております。



# 国民健康保険

## 国民健康保険広域化について

小坂 徳蔵 議員

答弁…国保税については、これからさらに検討をまいります。従来どおり一定規模の一般会計からの支援は必要であると考えております。

小坂 国保の広域化により、一人当たりの国保税が約4万円、一世帯当たり8万円近い大増税になるという問題を考えた場合、県に対して、国保税引き上げを市町村に強制しないようしっかりと申し入れていただきたいと思っております。

市は、今年度7億円を法定外として繰り入れますが、これは、一人当たり2万2千600円を軽減することに等しい内容であります。国保の広域化が導入されても市として引き続き今年度程度の法定外繰り入れは継続し、国保税の引き上げを抑え、加入者の負担軽減を図ることが必要であると思っております。考えをお伺いします。

市長 国民健康保険制度のあり方については、国・

### 議案に対する討論

採決に先立ち、議案に対する討論が行われました。討論の一部を掲載いたします。

平成29年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

### 反対討論

本案は介護保険の制度改正に伴って介護保険のシステム改修を行う経費を措置したもので、制度改正の1点目は2018年度から導入される介護保険料算定に用いる合計所得金額の要件

の見直し、もう1点は今年8月から実施される高額介護サービス費における自己負担限度額の引き上げです。これは市民税課税世帯の自己負担額を1か月当たり7200円引き上げて、限度額を4万4400円にするものです。これは、20%に及ぶ大幅な引き上げであり、一人当たり負担額は年間9万円近くに上ります。これは、長寿社会を迎えている高齢者に対する冷たい仕打ちであり、高齢者が安心して暮らせる政治の実現を目指すことを指摘し、反対いたします。

### 市民公開研修講座を開催します

日時 8月22日(火) 午後1時30分～3時  
会場 本庁舎4階全員協議会室  
テーマ 地方自治法70周年と地方議会の課題について  
講師 平成国際大学法学部教授 浅野和生氏  
対象 市内在住・在勤・在学の方  
定員 20名(先着順) 費用 無料  
※電話またはメールで議会事務局議事課(☎内線411)へお申し込みください。

### 議会改革 進捗状況

### 議会改革特別委員会報告

加須市議会では、市民と連携・協働する取り組みを重視し、議会改革に本格的に取り組んでいくため、平成28年第4回定例会第6日(平成28年11月30日)に議会改革特別委員会を設置しました。現在までに計13回の特別委員会を開催し、①市民との連携・協働の推進、②市民福祉の増進に資する政策立案機能の強化、③市議会の機能である行政の監視機能の発揮を基本に据え、市民アンケートの声を踏まえて、市議会の最高規範である議会基本条例の制定に向け、取り組んでいるところです。

これまで、議会改革特別委員会で協議を重ねたことにより、議員の意識改革が進み、一般質問の一问一答方式が推進されたほか、議長交際費及び平成28年度の政務活動費の収支報告書と領収書をホームページで公表するなど、透明性の向上を図っております。

また、議会基本条例の骨子案の検討から始まり、その後検討した条例要綱は、平成29年6月12日の全員協議会で全議員が確認し、現在、条例素案の検討を行っており、平成30年第2回定例会での議会基本条例議案の上げ、制定に向けて取り組んでおります。

なお、これらの協議に並行して市議会モニタリング制度や加須市議会BCP(業務継続計画)等についても検討を重ねております。

# 新たな議会の構成

本定例会中において、各常任委員会の所属変更が行われました。また、議会運営委員会等の委員会の改選が行われました。現在の構成委員をお知らせします。

## 総務常任委員会

委員長 小勝 裕真 副委員長 松本 英子  
 委員 齋藤 理史 委員 中條 恵子  
 委員 小坂 裕 委員 酒巻 ふみ  
 委員 吉田 健一 委員 鈴木 久才  
 委員 小林 信雄 委員 小坂 徳蔵

総合政策部・総務部及び秘書課等の所管に関する事項等並びに他の委員会の所管に属さない事項について審査を行います。

## 民生教育常任委員会

委員長 大内 清心 副委員長 小林 利一  
 委員 金子 正則 委員 新井 好一  
 委員 鎌田 勝義 委員 池田 年美  
 委員 及川 和子 委員 齋藤 和雄  
 委員 平井喜一郎

こども局・福祉部・健康医療部及び教育委員会の所管に関する事項等について審査を行います。

## 産業建設常任委員会

委員長 栗原 肇 副委員長 野中 芳子  
 委員 松本 正行 委員 福島 正夫  
 委員 森本 寿子 委員 竹内 政雄  
 委員 柿沼 秀雄 委員 佐伯 由恵  
 委員 田中 良夫

環境安全部・経済部・建設部及び上下水道部等の所管に関する事項等について審査を行います。

## 議会運営委員会

委員長 鎌田 勝義 副委員長 齋藤 和雄  
 委員 竹内 政雄 委員 鈴木 久才  
 委員 大内 清心 委員 小坂 徳蔵  
 委員 小勝 裕真 委員 吉田 健一

議会の円滑かつ適正な運営に必要な事項等の協議や議長との諮問に関する事項等について審査を行います。

## 市議会だより編集委員会

委員長 鈴木 久才 副委員長 金子 正則 委員 佐伯 由恵 委員 小坂 裕  
 委員 小勝 裕真 委員 池田 年美 委員 小林 利一 委員 齋藤 理史

議会広報紙を定例会及び臨時会終了後に発行するための委員会です。



柿沼秀雄副議長

6月15日、正副議長の選挙が行われ、議長に福島正夫議員(再任)、副議長に柿沼秀雄議員が選出されました。



福島正夫議長

議長に福島正夫議員を、副議長に柿沼秀雄議員を選出

### 加須市・羽生市水防事務組合議会議員

野中芳子議員 小林信雄議員  
 齋藤和雄議員 新井好一議員  
 中條恵子議員 松本英子議員

### 広域利根斎場組合議会議員

大内清心議員 佐伯由恵議員  
 松本正行議員 田中良夫議員  
 栗原 肇議員 福島正夫議員

### 埼玉東部消防組合議会議員

森本寿子議員 小坂徳蔵議員  
 福島正夫議員



## 第1回臨時会

平成29年第1回臨時会が、5月10日に開かれました。  
本臨時会におきましては、市長提出議案7件を審査し、3件を承認、4件を原案可決としました。

区分	現行	改正後
5割軽減世帯	26万5000円	27万円
2割軽減世帯	48万円	49万円



◆加須市国民健康保険税  
条例の一部を改正する条例  
地方税法施行令の一部改正に伴い、低所得者に対する国民健康保険税の軽減措置の対象を拡大するため、世帯の軽減判定所得について、被保険者数に乘すべき金額を引き上げるものです。

### 専決処分

主な議案の一部を紹介します。

### 工事請負契約の締結

- ◆加須市立昭和中学校校舎大規模改造工事（1工区）
  - ・請負金額 2億6676万円
  - ・請負業者 小川工業株式会社大利根営業所
- ◆加須市立昭和中学校校舎大規模改造工事（2工区）
  - ・請負金額 2億682万円
  - ・請負業者 鳥海建工株式会社
- ◆加須市立昭和中学校校舎大規模改造工事（3工区）
  - ・請負金額 1億7895万6千円
  - ・請負業者 株式会社久保田建設
- ◆加須市立昭和中学校校舎大規模改造工事（4工区）
  - ・請負金額 2億703万6千円
  - ・請負業者 株式会社千葉工務店

## 平成29年第1回臨時会 議案の審議結果

○賛成、×反対

議案番号	議案名	会派名					議決結果
		新政会 (9人)	創政会 (9人)	民進党 (2人)	公明党 (4人)	日本共産党 (4人)	
60	専決処分の承認を求めることについて (加須市税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	承認
61	専決処分の承認を求めることについて (加須市都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	承認
62	専決処分の承認を求めることについて (加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	承認
63	工事請負契約の締結について (加須市立昭和中学校校舎大規模改造工事(1工区))	○	○	○	○	○	可決
64	工事請負契約の締結について (加須市立昭和中学校校舎大規模改造工事(2工区))	○	○	○	○	○	可決
65	工事請負契約の締結について (加須市立昭和中学校校舎大規模改造工事(3工区))	○	○	○	○	○	可決
66	工事請負契約の締結について (加須市立昭和中学校校舎大規模改造工事(4工区))	○	○	○	○	○	可決

# 議員活動紹介

## —こんな事業に参加しました—



第66回利根川水系連合・総合水防演習  
5月20日(土) 新川通地先において



加須市道145号線・羽生市道4289号線延伸  
開通記念式典  
6月13日(火) 志多見交差点地先において



浮野の里・あやめ祭り  
6月11日(日)～18日(日) 浮野の里において



埼玉県市議会議長会第4区議長会議員研修会  
7月11日(火) 久喜総合文化会館において

### 第2回定例会 会期日程

6.15(木) 本会議	6.20(火) 議案質疑
6.21(水) 一般質問	6.22(木) 一般質問
6.23(金) 一般質問	6.26(月) 一般質問
6.27(火) 常任委員会	6.30(金) 本会議

### 編集後記

広報紙づくりには  
皆様からのご意見を!!

市議会だよりは、議員の活動を市民の皆様へ伝える唯一の広報紙です。今までの長い慣習により今の形式が形作られました。他市の市議会だよりでは、一般質問に特化したものも見受けられます。

議会改革が進んでいる中、市議会だより編集委員会、各委員で議論し、意見をまとめ、編集していく過程において、市民の皆様のご意見を参考に、議員が市民の皆様のために何を考え、何をしているのかを伝えられる紙面づくりを目指したいと考えています。  
市民の皆様からのご意見をぜひお寄せください。  
(編集委員長 鈴木久才)

### 市議会だより編集委員会

委員長	鈴木久才	副委員長	金子正則
委員	佐伯由恵	小坂 裕	小勝裕真
	池田年美	小林利一	齋藤理史

### あなたも議会を傍聴しませんか。

議会の傍聴は、市政の方針等を知る良い機会です。

平成29年第3回定例会は、9月1日から行われます。

皆様の傍聴をお待ちしています。

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

